

リツキサントレアキシン療法を受けられる患者様へ

リツキサントレアキシンパス【06006-01】

患者氏名： _____ 様 入院病棟： _____ 病棟 主治医： _____ 受け持ち看護師： _____ No1

日付	／	／	／	／ ～ ／	／	／
入院日数	1日目(入院日)	2日目	3日目	4～9日目	10日目	11日目
イベント	入院日	トレアキシン リツキサン	トレアキシン			退院日
目標 毎日看護師と 評価します	<ul style="list-style-type: none"> 治療について理解できる 感染予防行動の必要性がわかる 	<ul style="list-style-type: none"> 治療について理解できる 副作用症状について理解でき、副作用出現時に医療者に報告できる 感染予防行動の必要性がわかる 	<ul style="list-style-type: none"> 治療について理解できる 副作用症状について理解でき、副作用出現時に医療者に報告できる 感染予防行動の必要性がわかる 	<ul style="list-style-type: none"> 治療について理解できる 副作用症状がコントロールでき、副作用症状出現時に対処できる 感染予防行動がとれる 	<ul style="list-style-type: none"> 治療について理解できる 副作用症状がコントロールでき、副作用症状出現時に対処できる 退院後の生活について理解できる 感染の徴候がない 	<ul style="list-style-type: none"> 治療について理解できる 副作用症状がコントロールでき、合併症出現時に対処できる 退院後の生活について理解できる 感染の徴候がない
内服注射	<ul style="list-style-type: none"> 自宅で内服していたお薬は、薬剤師が確認するため、一度お預かりします 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴治療、内服薬のスケジュールは別紙参照してください デカドロンの内服が2日間あります(点滴で投与する場合もあります) 吐き気止めの内服が3日間あります(1日目は点滴の吐き気止めもあります) リツキサンの点滴30分前に解熱鎮痛剤と抗アレルギー薬を飲みます リツキサンの点滴は15分毎に体調を観察し、30分毎に問題がなければ、点滴の速度をあげていきます 約3～4時間の予定ですが、状態により変わりますので正確な時間はその都度お伝えします ※点滴は機械を使っています 		<div style="border: 1px solid black; padding: 10px; text-align: center;"> <p>退院基準： 38度以上の発熱がなく、コントロール不良な感染症の症状がない</p>  </div>		
検査	<ul style="list-style-type: none"> 採血があります 身長、体重測定があります 	<ul style="list-style-type: none"> 採血がある際には前日にお知らせします 退院まで毎日、朝に体重測定をお願いします 				
治療処置	<ul style="list-style-type: none"> 治療前日または治療当日に点滴の管を入れることがあります 					
食事飲水	<ul style="list-style-type: none"> 医師の指示により、制限のあるときはお伝えします 	<ul style="list-style-type: none"> 抗がん剤治療の日は水分を1L程度とってください 吐き気があるときや食欲がない時はお知らせください 				
清潔	<ul style="list-style-type: none"> 点滴終了後にシャワーに入ることができますが、点滴の管は保護が必要です ※シャワー時間は看護師に相談してください 					
排泄	<ul style="list-style-type: none"> 入院中は朝6時から翌朝6時まで24時間ごと排泄回数をカウントしてください 	<ul style="list-style-type: none"> 抗がん剤投与後、48時間は尿に抗がん剤が出るため、トイレは座って排泄し、トイレ後は蓋を閉めて2回流してください 				
安静活動	<ul style="list-style-type: none"> 制限はありません 	<ul style="list-style-type: none"> 点滴中、必要時以外は病棟内でお過ごしください 末梢点滴から投与する場合、血管外露出および曝露予防のため、トイレ、食事時には一時抗がん剤点滴を止めて水分の点滴を流します ※ナースコールでお知らせください 副作用で不眠になることがあります ※薬をお渡ししますので相談してください 	<ul style="list-style-type: none"> 特に制限はありませんが、ステロイドの離脱症状により、倦怠感や脱力感がみられることがあります 歩行時は転倒に注意し、症状がある場合には看護師にお知らせください 			
説明指導	<ol style="list-style-type: none"> ①医師、看護師から治療について説明があります ②薬剤師から化学療法のオリエンテーションがあります ③日常生活の注意点や感染予防行動について説明します 	<ol style="list-style-type: none"> ①抗がん剤投与後48時間までは尿や便に抗がん剤が排泄されます そのため、衣類やシーツなどを汚染した場合は看護師までお知らせください ②副作用について一緒に確認します また次のような症状がある時にはお知らせください ③ステロイドの副作用による不眠、気分高揚、便秘 ④点滴刺入部の痛み、赤み、腫れがあるとき ⑤寒気、鼻水、鼻づまり、咳、喉の痛み、息切れや息苦しさがあるとき ⑥発疹、身体がかゆいとき ⑦嘔気 ⑧輸液ポンプ使用中は機械のアラームがなったらナースコールでお知らせください 	<ul style="list-style-type: none"> デカドロン内服または点滴終了翌日や2日後にステロイドのリバウンド症状(倦怠感、脱力感、眠気、胃のむかつきなど)を感じる場合があります <p>※転倒に注意し、しゃがんだり、落ちたものは拾わないようにお願いします</p>	<ul style="list-style-type: none"> 化学療法後の生活の注意点や感染予防行動について説明します 	<ul style="list-style-type: none"> 退院日は退院薬をお渡しします 次回入院日、または次回外来受診日をお伝えします 会計からの連絡後、1階で精算して頂き、退院となります 	

注) 現時点で考えられる予定であり変更になることがあります